

第1回 一級河川芦田川水系芦田川下流ブロック河川整備計画懇談会

開催概要

1 開催日時

令和元年 11 月 13 (水) 10 : 00 ~ 12 : 00

2 開催場所

広島県福山合同庁舎 第3庁舎 381・382会議室

3 出席者

委員 : 7 名 (以下○ : 委員意見)

事務局 : 東部建設事務所長ほか (以下● : 事務局発言)

4 議事

- 一級河川芦田川水系芦田川下流ブロック河川整備計画 (変更素案) について
- 一級河川芦田川水系芦田川下流ブロック河川整備計画住民アンケートについて

5 議事概要

別紙のとおり

第1回 一級河川芦田川水系芦田川下流ブロック河川整備計画懇談会
議 事 概 要

▶ 芦田川下流ブロック河川整備計画（変更素案）について

- ポンプ施設の増設についてはわかりましたが、調整池の整備は行いますか。今のままで、ポンプを増設しても効率的な運転が難しいと思います。また、操作員の待機時間や操作の負担軽減にもつながります。
- まずは、平成30年7月豪雨への対応として、ポンプ増設を予定しています。ご意見については、今後検討していく際の参考にいたします。
- 浸水被害が生ずることが無いようにと書いてある一方で、床上浸水被害は防止しますとも書いてあります。床下浸水については、今後も可能性があるということでしょうか。
- 床下浸水する家屋はいくらか残ると考えています。床下浸水については、福山市の補助での遮水板の設置や、ソフト対策として、早めの避難等に対応していただきたい。
- 床上浸水は防ぎ、床下浸水についてはやむを得ないという意図と考えますが、ポンプの能力4.4 m³/sについて、能力的には妥当ということでしょうか。
- 平成30年7月豪雨は、特異な雨だったと考えております。100%浸水をなくすのはかなりの時間と労力がかかるため、今年の豪雨に対する対策として、まずは床上浸水対策を行います。
- 古市排水ポンプ場の増設のような対策は、他の流域の整備は無いということですか。
- 今回は、具体的に整備内容を検討している、天王前川の計画について説明をさせていただいています。新川等その他の河川につきましては、下水事業等も含めて、総合治水という考え方で浸水低減について考えております。具体的な整備内容が決まりましたら、説明させていただきます。
- 整備計画の周知はアンケートで図るのでしょうか。それとも説明会を実施するのでしょうか。
- 整備計画についての説明会は予定しておりません。ただし、広島県のホームページ上で、作成資料は公表する予定です。
- 住民が、このポンプ増設だけで浸水被害が解消すると思ってしまうのではないかと心配です。地元に対しては、今後も浸水の可能性があることや、最終的には芦田川や高屋川の流量、運用面も合わせた対策が必要だという現実的な説明が必要かと思います。また、新川では護岸が壊れた箇所や、底張りが割れている箇所があります。維持管理等の観点で、新川の整備が可能であればお願いしたいです。
- 維持管理については、また今後検討させていただきたいです。

▶ 住民アンケートについて

- 居住開始年を質問しているのはなぜですか。
- 既往の主な洪水のうち、どの洪水を経験したかを確認するための質問です。
- 地元の感覚としては、権現山からの水が流れるのは、竹田川ではないですか。
- 権現山が平野と下竹田の境にあるため、竹田川と天王前川両方に流れると考えています。

以上